



Second Column 2025.1

HPからもご覧いただけます



LINE公式アカウント
ご登録よろしくお願いたします



金はなぜ相場が上がっているか...

EcoRing 店長 馬場 真二



幾つか要因はありますが主にドル高・円安、不確実性の高まり、インフレへの懸念で各国の金購入、世界的低金利が主な理由になっています。

特に不確実性の高まりは、2024年における金相場上昇の大きな理由と考えられており、昨今懸念されている、新型コロナウイルスの流行です。地政学リスクの高まりは、安定資産の買い傾向を促進します。これは現金ではなく、物が持つ価値の評価が高まり、投資家達の金の購入が増えるからです。一方、地政学リスクで言えば、ロシアによるウクライナ侵攻なども要因のひとつとして挙げられ、事態の収束がいつになるかによっても金相場の動向に影響があるとされています。また、円安も金相場に影響を与えた要因として挙げられており、2022年～過去に類をみない円安・物価高が日本経済を悩ませています。この問題も金相場に大きな影響を与える事になっていると考えられています。2024年に入り過去最高金額に到達したのを境に、大きな変動は減ってきました。相場が高騰しているご売却のチャンス??かもしれません! 本物の金か分からない商品もお持ちしていただくと、その場でお調べさせていただきます!!

EcoRing (エコリング) 久留米店
久留米市日吉町19-2 オーシャン日吉II 2階
TEL.0942-48-0760
営:11:00~18:30 / 休:水曜・12/28~1/3

私の好き! Ram

vol.4 一推したまー



新年あけましておめでとうございます。セカンドと皆さんと新しい年の始まりを迎えられたこと、感謝申し上げます。今年もよろしくお願いたします。

さて、厳しい寒さはまだまだ続くが、心だけでも熱くしたいという方々に一推しのアニメがある。尼子騒兵衛の忍者ギャグ漫画「落第忍者乱太郎」が原作であり、1993年からNHKで放送されている「忍たま乱太郎」だ。opの主題歌「勇気100%」はSMILE-UPグループによって代々歌い継がれ、2024年時点で32周年を迎えている。時代設定は戦国時代。立派な忍者を育成するための忍術学園で、忍者のたまご、「忍たま」と呼ばれる生徒たちが、ユニークな先生、上級生、同級生の仲間たちとともに、明るく、楽しく、愉快な学園生活を送る物語である。子供向けのアニメではあるが女性人気が高く、作画変更や内容もシビア要素が盛り込まれている。

今では、ミュージカル「忍たま乱太郎」通称「忍ミュ」も絶大な人気を誇っている。久しぶりに見ると、彼らの子供ながらの純粋さや時代を生き抜いていく姿に胸を打たれる。また、魅力満載のキャラクターとストーリーを一度知ればどんどん深みにハマっていく。これを機に「忍たま」を見返してみても童心に戻ってみてはどうだろうか。そして12月20日に公開された「劇場版 忍たま乱太郎 ドクタケ忍者隊最強の軍師」を是非劇場で観ていただきたい。

あの頃の味。これからの味。(8) 皿洗いの醍醐味(後半)



お店が閉店時間をむかえると、皿洗いは次のフェーズへと移る。まだまだ皿洗いは終わらない。むしろ、ここからが皿洗いの真骨頂である。客席・お座敷・カウンター・厨房と順に電気が消され、洗い場と収納棚の明かりが残る。今までと打って変わって、ただ黙々と皿を洗う。洗い場をみんなで囲み、身を寄せ合いながら黙って皿を洗う。そこで私語は許されない。手に触れた皿から一秒でも早く、ただただ綺麗に洗いきる。どの小皿を洗うのか?どのタイミングで大皿にいくのか?いつ、だれが、大物の調理器具を洗うのか?お互いのリズムを、お湯の流れの中から感じ取る。業務用エレベーターが大量の小皿を乗せて2階から降りてくる。動揺することなく、小皿が敷き詰められたバットごと洗い場に小皿を沈める。そしてまた、ただ黙々と皿を洗う。皿洗い機の機械音だけが厨房に響く。きっと、必ず終わりがくる。その瞬間を信じ、ただただ皿を洗う。これが皿洗いの醍醐味である。

100年 Design
久留米を愛するすべての人と。
- 1pixel から創る 次の100年を -
Social Platform Sharing
100年 Design



ボスエリ日記

うんこのお供 vol.24



店主 田中 英里

cafe&BAR La Mer (ラメール) iPhone 即日修理屋さん 久留米店
新年あけましておめでとうございます。2025年はどんな年になるのやら。人間というのは自分探しの道というか、模索し続ける生き物だと思う。振り返る。小学校の頃は警官になりたいと思っていた。(悪いやつをやっつけたい)という思いだったが、なんとか法に触れないギリギリのところで生きる社会不適合者になるとは思っていませんでした。中学校から高校にかけては学校の先生になりたいと思っていた。未来ある若者を導くって尊いと思っていたけど、これまた昼夜逆転の飲んだくれ51歳になるとは思ってなかった。短大の頃は放送作家とか、構成作家とか、物を書いたりドラマを作ったりするのが好きだったのでそういう仕事に向いているのではと思ったが、その方向性には勉強が足りなかった。せめてちゃんとした大学に行けばよかった。社会に出て実はそのつくりが好きなので、普通の仕事より後継者いなくて大変な伝統職人とかの道いろいろ調べていたが、行動を起こすまでの情熱が足りなかった。いろんな仕事をした結果、人が好きで、お酒が好きで、しょうもない話が好きで、飲み屋をはじめたら25年経った。1番続いた。しかしここに来て修理業が好きなことにも気付く。酔っ払いに「ブスブス」言われて偉そうにされるより、困った人を助けられて感謝されることがすごく嬉しい。気持ちがいい。やりがいがある。結果現在あたしに向いているのはエンジニア(機械工)ではないかに着地している。51才、いろいろやりたいことが変わったおかげで、お酒がわりと飲めて、iPhone が直せて、ウグイス嬢もできて、コラムの連載もさせてもらえて、皮職人もできるおしゃべりクソババアBARの店主ができています。この先もまだ変わることもあるだろう。突然突拍子もないこと言い出しても応援してね。人生は未知数。

cafe&BAR La Mer iPhone 即日修理 久留米市 検索
久留米市通町7-1-2階 / TEL.090-7114-8787
営:12:00~翌2:00 / 休:なし @lamer1999.8.20

そめや歯科

訪問診療・マウスピース矯正
承っています
通町4-11 ☎46-2218

みずいろのつぶやき

vol.1

みずいろ 代表 今井 ちさこ



和紙とみずひき みずいろ
久留米市本町7-7ラトゥール久留米本町21
TEL.070-5484-3748
営:11:00~17:00 / 休:水・木曜
@washi_mizuhiki_mizuuro

10月17日本町にオープンした和紙と水引のお店「みずいろ」です。よろしくお願いたします。

「みずいろ」は水引のみず、和紙も水が関係するのでその2つを使って色々な作品を作っていますという意味を込め決めました。書道を習っていたのが始まりで書と絵を描きながら今まで個展を6回しました。和紙も作品にずっと取り入れていました。和紙と水引合いそうだなと思いながらもなかなか水引の教室を探せなかったのですがやっと柳川の教室をみつけて通いつつ覚ええました。作業は苦ではなかったので合っていたようです。

お店のコンセプトは「和で奏でる癒しと幸せ」です。

みずいろが作る和の作品を沢山の方に届けられたらと思います。和紙は佐賀の名尾和紙 秋月和紙 八女和紙を直接買いに行きます。徳島の阿波和紙は取り寄せています。特にご祝儀袋は和紙の組合せを考えるのが楽しいです。どんなイメージがいいのか人によって好みは様々なのでいろんな組合せを心がけています。

お店では和紙の購入の他ポチ袋・ご祝儀袋・アクセサリー・しおり等販売しています。水引に興味のある方は梅結びの体験ができます。作品や体験を通して和紙と水引をいいなと思ってもらえたら嬉しいです。

モヒカンらーめんの作り方(仮)

vol.2「日々雑感」

モヒカンらーめん味専家 店主 於保 貴久



モヒカンらーめん 味専家(キッチンカー) ★出店依頼は担当おぼまで [博多オフィス] TEL.092-409-0039 @mohikan_rr
@obokky01@gmail.com / 090-8222-2005

さて、24年前に出港したモヒカン丸ですが、先月号でも書きましたが全くの無計画で寸胴はおろかガスコンロやちょっとしたキッチン用品も買うお金がありません。そんな時に手を差し伸べてくれた、今は亡き恩人とのエピソードです。

2つ年上のEさんとの出会いは私が修行中の深夜の営業中です。当時の私は全国でもまだ珍しかったと思うのですが、金髪ロン毛のラーメン店長でした。ザ!職人って感じではなく、結構チャラく映っていたかもです(汗)カウンター越しにバカ話の途中、将来の夢の話になり「30歳までに独立する!」って私が宣言したんです。Eさんが「えー!!!金髪チャラ男が独立できるわけないやろ!」って一蹴されたのを覚えています(笑)しかし、地元で厨房器具メーカーの現場責任者だったEさんは修行元を半ばケンカ別れたように去った私に

(当時師匠の許可が無いと業者さんとのお付き合いが出来なかった)廃棄された寸胴やバーナー、「掃除したら使えるから」って言って持ってきてくれたり、ガスをガンガン炊いて高額のガス代の支払いに困ってると話したら、まだ開発途中のバーナーを会社に内緒で持ってきてくれて、「これで省エネになるけん!」って一文無しの私に全面協力してくれました。Eさんをはじめ沢山の協力者のおかげでスタッフにも恵まれ、苦節8年目にして念願のTV出演を果たしました。そこからの毎日は本当に目の回る忙しさで2号店3号店と順調に業績を伸ばし、Eさんにも厨房器具の注文や設計等で少しは恩返しが出来たかな?って勝手に思っていました。が、日々の業務に追われ徐々にEさんへの仕事の依頼も社員さんに任せきりになっていました。ある日、人づてに体調を崩して入院を繰り返していることを聞きました。急に胸騒ぎを覚え、電話をしたのが火災から1年ちょっと経った残暑厳しい秋の日でした。ダメもとでかけた電話に元気にしてくれたEさん、病気の不安やキャンプ事、昔の事への感謝の気持ちを一杯伝えました。電話ありがとう!またラーメン食べにいよいよと言ってくれた。その日から丁度1週間後にお亡くなりになったと知らせがありました。

Eさんは久留米のラーメン業界に尽力されて、命を削って業界の拡大に200%立場をとった男の中の男でした。このコラムを偉大な厨房マンEさんに捧げます!Eさん!本当にお世話になりました!ありがとうございます!